

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(1) すべての子どもの夢や希望を市民全体で応援します。	71
取り組み	① すべての子どもが夢や希望を持ち、実現できるように市民全体で応援します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
新規	子どもの未来応援事業(活動内容の周知)	子ども家庭相談課子どもの未来応援担当室
事業概要		
<p>子どもの貧困対策は、様々な担い手による支援が必要です。そのために多くの市民が担い手になっていけるよう、本市ホームページ等で活動内容を紹介します。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
—

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況) 松戸市内で活動する子ども食堂を、本市ホームページで紹介するための準備をしました。</p> <p>(今後の予定) 9月を目途に、本市ホームページで、松戸市内で活動している子ども食堂の情報を掲載する予定です。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(2) 子どもを大切に育む、市民一人ひとりの意識を醸成し、子どもたちがこぼれにくい地域づくりをします。	71
取り組み	① 市民が子どもたちの現状を知り、関わり方を考えることができるような啓発活動を推進します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
新規	子どもの未来応援事業(講演会の開催)	子ども家庭相談課子どもの未来応援担当室
事業概要		
<p>子どもの貧困対策に関する理解を深め、地域における支援を広げるため、講演会などを開催します。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
—

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <p>7月13日に松戸市民劇場、7月28日に常盤平市民センターで子どもの未来応援講演会を開催しました。</p> <p>4月25日に小金原地区民生委員児童委員協議会にて、子どもの貧困についてのパートナー講座(出前講座)を実施しました。</p> <p>(今後の予定)</p> <p>8月3日に新松戸市民センターで、子どもの未来応援講演会を開催する予定です。</p> <p>11月に2回、子どもの貧困についてのパートナー講座(出前講座)を実施する予定です。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(1) すべての子どもの夢や希望を市民全体で応援します。	70
取り組み	① すべての子どもが夢や希望を持ち、実現できるように市民全体で応援します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
拡充	子どもの夢支援事業(子ども夢フォーラム)	子どもわかもの課
事業概要		
<p>すべての子どもたちが夢を持ち実現をめざすことができるように、小中学生のスポーツや文化活動の紹介と表彰や発表の場の提供などの支援をします。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
地域の担い手とともに、発表の場を拡充し、表彰を拡大します。

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <p>夢フォーラムの開催 H30/2/3(土)市民劇場 232名表彰(小学生31中学生201)</p> <p>部活動だけでなく様々な分野で活躍している子どもたちの表彰とチアダンスや科学部のアトラクションのほか、市の子どものモニターが「ぼくたちわたしたちの放課後過ごしたい場所」について提言を行った。また、元オリンピック選手から子どもたちへの講演(応援メッセージ)を行った。</p> <p>(今後の予定)</p> <p>H31年2月に夢フォーラム開催予定。今後も表彰や活動紹介の発表の場を提供するとともに、今後は障害を持つ児童の活動やボランティアなど多様な活動も対象とし子どもたちの可能性を地域社会全体で認め、応援していくことに繋げる。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(1) すべての子どもの夢や希望を市民全体で応援します。	70
取り組み	① すべての子どもが夢や希望を持ち、実現できるように市民全体で応援します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
拡充	子どもの夢支援事業(ゲットユアドリーム)	子どもわかもの課
事業概要		
<p>中高生が、地域のさまざまな職業や経歴の大人と交流し、多様な価値観に触れ、将来の夢を考える機会を提供します。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
<p>連携して実施する中学校、高校を増やします。</p>

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年7月 河原塚中学校と連携し、中学2年生(5クラス175名)を対象に開催 ・講師: 畳職人、看護師、茶道家元、シェフ、介護施設長、ファゴット奏者、ダンスインストラクター、保育士、看板職人など ・仕事だけでなく講師の生き方や経験などを伝えてもらうことにより子どもたちが自らの将来の多様性に気づき考える機会となった。 <p>(今後の予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中学校 3校で実施予定(計4校) ・今後は教育委員会と協議し実施校等を検討予定

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(2) 子どもを大切に育む、市民一人ひとりの意識を醸成し、子どもたちがこぼれにくい地域づくりをします。	72
取り組み	① 市民が子どもたちの現状を知り、関わり方を考えることができるような啓発活動を推進します。	
基本施策	2 支援につながる	ページ
施策	(2) 支援を必要とする子どもや家庭と支援を提供する窓口とをつなぎます。	74 【再掲】
取り組み	① 支援を必要としている子どもや家庭が確実に支援を受けられるように、当事者の視点に立った情報を発信し、相談窓口・施設・子どもの居場所などから支援につながる体制を整備します。	
基本施策	3 生活を応援	ページ
施策	(3) すべての子どもが孤立することなく、地域で生活できるように、必要な支援を行います。	81 【再掲】
取り組み	① 子どもの居場所づくりを推進し、体験や交流、地域とつながる機会、学習支援などを提供します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
新規	青少年自立支援事業(中高生支援業務・放課後過ごし方ガイドの作成)	子どもわかもの課
事業概要		
<p>小中高生に向けた放課後の過ごし方ガイドを作成します。また、外国籍の家庭のために各国語版(英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語等)を作成、配布します。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
—

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <p>「小学生のための放課後過ごし方ガイド」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館・こども館、青少年会館、放課後児童クラブ、放課後KIDSルーム、放課後デイサービスの内容の他、子どもと保護者のための相談窓口を掲載 ・H30/7 夏休み前に市立小学校(45校)に24,520部を配布 ・子どもの施設や事業でも併せて配布 <p>(今後の予定)</p> <p>中高生の放課後ガイドについて今後作成予定。外国籍家庭のための各国語版は予算化できなかったため国際交流の担当課等の協力を得て内容を検討</p> <p>※市内2か所(松戸地区・新松戸地区)で8月～中高生の居場所事業がスタート予定</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	1 社会全体で応援	ページ
施策	(2) 子どもを大切に育む、市民一人ひとりの意識を醸成し、子どもたちがこぼれにくい地域づくりをします。	72
取り組み	② 市の職員全員で子どもの未来を応援するための方策について考えていきます。	
基本施策	2 支援につながる	ページ
施策	(1) 支援する窓口の対応力を向上させます。	73 【再掲】
取り組み	① 市職員のスキルアップにより、窓口の水準を向上させます。	
基本施策	3 生活を応援	ページ
施策	(3) すべての子どもが孤立することなく、地域で生活できるように、必要な支援を行います。	81 【再掲】
取り組み	① 子どもの居場所づくりを推進し、体験や交流、地域とつながる機会、学習支援などを提供します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
新規	青少年自立支援事業(中高生支援業務・居場所づくり支援者研修会・情報交換会の開催)	子どもわかもの課
事業概要		
<p>児童館・こども館・青少年会館など、小中高生の居場所づくりに携わる支援者や職員のスキルアップのための支援者研修会・情報交換会を開催します。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
—

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4館(児童館、こども館、青少年会館)の情報交換会(連携会議)を2回開催。各施設の事業の進め方や課題について情報交換を行った。 ・人材育成に必要なカリキュラムについて検討 <p>(今後の予定)</p> <p>引き続き4館の情報交換会(連携会議)を行うとともに、市の生活困窮世帯向け学習支援、放課後児童健全育成事業、放課後KIDSルーム等のスタッフのほか地域で居場所づくりに取り組むNPO等と連携し、ネットワークづくりと人材育成やスキルアップを図っていく。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	2 支援につながる	ページ
施策	(2) 支援を必要とする子どもや家庭と支援を提供する窓口とをつなぎます。	74
取り組み	① 支援を必要としている子どもや家庭が確実に支援を受けられるように、当事者の視点に立った情報を発信し、相談窓口・施設・子どもの居場所などから支援につながる体制を整備します。	
基本施策	3 生活を応援	ページ
施策	(3) すべての子どもが孤立することなく、地域で生活できるように、必要な支援を行います。	81 【再掲】
取り組み	① 子どもの居場所づくりを推進し、体験や交流、地域とつながる機会、学習支援などを提供します。	
基本施策	4 学びを応援	ページ
施策	(3) 子どもの居場所で、学びにつながる支援を行います。	89 【再掲】
取り組み	① 地域にある子どもの居場所で、学びにつながる取り組みや支援を推進します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
新規	青少年自立支援事業(中高生支援業務・子どもの居場所づくり事業)	子どもわかもの課
事業概要		
<p>放課後や長期休業中に、小中高生が利用できる安心安全な居場所を提供することにより、学校や家庭以外の自由な時間と場所の提供、知識や体験の提供、孤立の防止、子ども一人ひとりのニーズ把握や課題解決につなげます。(子どもの居場所の新設、児童館・こども館等の事業拡大)</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
—

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内2か所(松戸地区・新松戸地区)で8月から開設するための準備 ・松戸地区 文化ホール 毎週土・日曜 10:00~17:30 ・新松戸地区 青少年会館 毎週金曜 17:00~20:30 ※中学生20:00まで <p>(今後の予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書やおしゃべり、学習や遊びなど、一人でも友だちと一緒に居心地の良い居場所作りをめざす。生活困窮者向け学習支援事業との連携により対象児童が利用しやすいようにしていく。また、常駐のスタッフ(2名)を配置し、見守りや相談を受けるとともに必要に応じて他の支援につなげていく。 ・利用者のニーズを把握しながら、実施内容や拡充を検討していく。

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	2 支援につながる	ページ
施策	(2) 支援を必要とする子どもや家庭と支援を提供する窓口とをつなぎます。	74
取り組み	① 支援を必要としている子どもや家庭が確実に支援を受けられるように、当事者の視点に立った情報を発信し、相談窓口・施設・子どもの居場所などから支援につながる体制を整備します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
拡充	育児の情報提供事業(子育てガイドブック作成業務)	子ども政策課
事業概要		
「まつど子育てガイドブック」で子育て情報を一元的に提供します。		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
外国籍の家庭のために、掲載概要の多言語版を作成、配付します。

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)</p> <p>文化観光国際課に依頼し、市の主要施策をまとめたチラシの英訳版を作成しました。</p> <p>(今後の予定)</p> <p>多文化共生に関する全庁的な動向を鑑み、外国籍家庭に対応できるような情報提供の拡充を検討していきます。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	2 支援につながる	ページ
施策	(2) 支援を必要とする子どもや家庭と支援を提供する窓口とをつなぎます。	75
取り組み	① 支援を必要としている子どもや家庭が確実に支援を受けられるように、当事者の視点に立った情報を発信し、相談窓口・施設・子どもの居場所などから支援につながる体制を整備します。	
基本施策	4 学びを応援	ページ
施策	(4) 学校・地域・行政が連携して、子どもや家庭の困りごとの解決に向けて、多面的な支援を行います。	90 【再掲】
取り組み	① 学校・地域・行政が連携して、課題を抱える子どもや家庭の困りごとの解決に向けて、多面的に支援します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
拡充	教育相談事業(学校教育相談業務・スクールソーシャルワーカー)	教育研究所
事業概要		
<p>教育と福祉の連携により、家庭環境に福祉的アプローチを行います。</p>		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
スクールソーシャルワーカーの増員を目指します。

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	<p>(H30.7現在までの状況)H30年度4月当初からスクールソーシャルワーカーを正規職員・非常勤職員1名ずつを中学校3校へ6名配置している。</p> <p>(今後の予定)固定配置の定着と小中連携を視野に入れた切れ目のない支援体制の構築に努めていく。</p>

【子どもの未来応援プラン進捗管理表】

基本施策	3 生活を応援	ページ
施策	(3) すべての子どもが孤立することなく、地域で生活できるように、必要な支援を行います。	80
取り組み	① 子どもの居場所づくりを推進し、体験や交流、地域とつながる機会、学習支援などを提供します。	
基本施策	4 学びを応援	ページ
施策	(1) 教育費に困難を抱える家庭に対して、教育費の負担を軽減します。	86 【再掲】
取り組み	① どのような環境にある子どもであっても将来にわたって安心して教育が受けられるように、就学から高等教育の段階に応じて教育費の負担を軽減します。	
基本施策	4 学びを応援	ページ
施策	(2) 学校教育等において、子どもが基礎的な学力を身に付ける機会を確保します。	88 【再掲】
取り組み	① すべての子どもが基礎的な学力を身に付ける機会を確保します。	
基本施策	4 学びを応援	ページ
施策	(3) 子どもの居場所で、学びにつながる支援を行います。	89 【再掲】
取り組み	① 地域にある子どもの居場所で、学びにつながる取り組みや支援を推進します。	

1. 事業の概要

新規・拡充の別	事業名	担当課(室)
拡充	生活困窮者自立支援事業(子どもの学習支援業務)／ひとり親家庭支援事業(ひとり親家庭学習支援業務)	生活支援一課／子育て支援課
事業概要		
(生活支援一課と子育て支援課とで共同実施) 生活に困窮する家庭の小学5・6年生、中学生、高校生に対して、学習支援・居場所作り・カウンセリングを行うことにより、基礎学力の向上等を目指します。		

2. 拡充事業の場合の拡充内容

拡充内容
学習支援事業の実施会場を増やすとともに、内容を充実させていきます。

3. 平成30年度の取り組み

	H30
取り組み内容	(H30.7現在までの状況) 市内4会場で開催していた「子どもの学習支援事業」について、新規に1会場開設します。 新規会場は小学5・6年生及び中学生を対象とし、7月下旬から開始します。 (今後の予定) 新規を含め5会場で、事業を実施していきます。各事業者及び市で開催する定例会議等を通じて情報や好事例の共有をはかり、質の向上を目指します。